

交渉結果報告書

市長公室人事課

交渉内容 2017賃金確定要求書の受理等について
交渉日時 平成29年11月22日(水) 15時00分～17時00分
交渉場所 うじ安心館 3階大会議室
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 福井市長公室副部長 波戸瀬人事課長
岡部人事課副課長 岡野同課人事研修係長 西川同課給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計16人

概 要	
組合の主張	<p>2017賃金確定に係る要求書の受理等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none">① 本年の人事院勧告及び京都府人事委員会勧告は、給料表及び勤勉手当の引き上げを勧告しており、例年の経過を踏まえると、これらの改定に係る回答は当然にあるものと考えている。そのほかの地域手当、扶養手当、現給保障及び前歴の課題も含めて、要求に合致した回答をお願いしたい。② 地方公務員法等の改正による会計年度任用職員制度の導入に関して、どのような状況か。③ 給与制度の見直しについては、級別職務の見直しを撤回しないと、前向きな議論ができない。④ 交渉の期限については、どのように考えているのか。
当局の主張	<ol style="list-style-type: none">① 要求内容やこれまでの交渉経過を踏まえて検討を行い、後日回答する。② 会計年度任用職員制度の導入にあたっての、本市の非常勤職員等の任用状況の調査については、一定の目途が立っている状況である。③ 級別職務の見直しは、撤回できるものではなく、交渉で解決を図っていきたいと考えており、引き続き協議をお願いしたい。④ 12月議会への議案の提出を考慮すると、12月5日に合意できるよう協議を進めたいと考えている。